

事業計画書

<p>事業名</p>	<p>「自分らしく輝く」女性の多様な働き方提案 事業</p>																																								
<p>種類</p>	<p>特定分野事業ネーミング枠 (浦和競馬SDGsプロジェクト 働きがい推進支援事業)</p>																																								
<p>1. 事業の目的</p>	<p>埼玉県では主婦のプチ起業などが全国的に見ても多く、出産育児を機に前職を退職、その後短期間で子育てしながらでも取得できる資格を活用して自宅教室や自宅サロンなどを営む女性も多い。また近年では、正社員などであっても副業として週末などを利用して活動を行う女性が増えている現状にある。</p> <p>また、コロナ禍で家族の生活や環境が変わった方も多く、家族の一員として自分自身の働き方を深く考える女性が多い。</p> <div data-bbox="491 869 1289 1348" data-label="Figure"> <table border="1"> <caption>雇用に変化が起きた人の割合(%)</caption> <thead> <tr> <th>性別</th> <th>割合(%)</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>18.7</td> <td>36403人</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>26.3</td> <td>31441人</td> </tr> <tr> <td>女性(正規)</td> <td>18.4</td> <td>14492人</td> </tr> <tr> <td>女性(非正規)</td> <td>33.1</td> <td>16949人</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>『新型コロナウイルスと雇用・暮らしに関する NHK・JILPT 共同調査』より</p> <div data-bbox="491 1460 1289 1930" data-label="Figure"> <table border="1"> <caption>雇用の変化の内訳(%)</caption> <thead> <tr> <th>性別</th> <th>解雇・雇い止め</th> <th>自発的離職</th> <th>労働時間半減30日以上</th> <th>休業7日以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>1.7</td> <td>3.2</td> <td>4.3</td> <td>12.4</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>2.1</td> <td>4.6</td> <td>7.5</td> <td>17.3</td> </tr> <tr> <td>女性(正規)</td> <td>1.0</td> <td>3.8</td> <td>4.6</td> <td>12.2</td> </tr> <tr> <td>女性(非正規)</td> <td>3.0</td> <td>5.3</td> <td>10.0</td> <td>21.7</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>『新型コロナウイルスと雇用・暮らしに関する NHK・JILPT 共同調査』より</p>	性別	割合(%)	人数	男性	18.7	36403人	女性	26.3	31441人	女性(正規)	18.4	14492人	女性(非正規)	33.1	16949人	性別	解雇・雇い止め	自発的離職	労働時間半減30日以上	休業7日以上	男性	1.7	3.2	4.3	12.4	女性	2.1	4.6	7.5	17.3	女性(正規)	1.0	3.8	4.6	12.2	女性(非正規)	3.0	5.3	10.0	21.7
性別	割合(%)	人数																																							
男性	18.7	36403人																																							
女性	26.3	31441人																																							
女性(正規)	18.4	14492人																																							
女性(非正規)	33.1	16949人																																							
性別	解雇・雇い止め	自発的離職	労働時間半減30日以上	休業7日以上																																					
男性	1.7	3.2	4.3	12.4																																					
女性	2.1	4.6	7.5	17.3																																					
女性(正規)	1.0	3.8	4.6	12.2																																					
女性(非正規)	3.0	5.3	10.0	21.7																																					

当団体によるヒアリングでも、仕事がなくなってしまった、給料が少なくなってしまった、子供が休校になって仕事に支障がでた、などコロナ禍だからこそその悩みを多く聞くようになりました。



『新型コロナウイルスと雇用・暮らしに関する NHK・JILPT 共同調査』より
とくに給与面での悩みは非常に多く、今までは専業主婦として暮らしてきたが、「家計が圧迫しているので働くところを探している」、「なかなか条件の合うところが見つからない」、「小さい子供がいると思ったように働けない」など、「働き方」「お金」の悩みも非常に多く聞くようになりました。

そんな中当団体が設立当初から取り組んできた女性の働き方（活動サポート）などの経験や会員などの事例から、今働き方・生き方で悩んでいる女性に向け、多様な働き方をロールモデルなどと連携し提案・サポートしていきたいと思っています。

◇この事業を通し、

- ・新しい働き方の提案
- ・創業・起業する女性を増やすこと
- ・事業の継続
- ・前向きで明るい女性を増やすこと に寄与していきたいです。

2. 事業で取り組みたい地域や社会の課題

- プチ起業や在宅ワークなど働き方のヒントを提供
- ビジネスアイデアのブラッシュアップ
- 創業支援・開業支援

3. 具体的な事業内容



写真は2019年2月開催 SAITAMA WOMEN MEETING

●プチ起業や在宅ワークなど働き方のヒントを提供

⇒全4回の交流会・セミナーを開催する（※スケジュールは下記）

- ・1回参加者10名程度、場所はプラザ21（商工課）
- ・対象者：プチ起業（自分のすきをカタチにする、個人事業主として活動する）、在宅ワーカー（すでに事業をしている、これからはじめてみたい）この方々を対象に開催する。
- ・毎回地域で活動するロールモデルを承知し、実際の話などを聞いてイメージを膨らませていきたい。

●ビジネスアイデアのブラッシュアップ

●創業支援・開業支援

⇒交流会、セミナー後には希望者には個別面談時間を設け具体的なビジネスプランのブラッシュアップや、必要に応じて関連機関（商工課、商工会議所、創べ、金融機関、地域のコミュニティなど）へ繋いでここで終わりにしない、継続支援を実現したい

当団体には様々な活動をしている方がおります。働く＝正社員、パートとなりがちですが、自宅でお教室やサロンを営む人、ネットショップやオンラインで講座やイベントを開催する人、その他学びを深めて空いた時間に在宅ワークなどをする人などその働き方は多様です。

正社員、パートはもちろんですが、働き方の1つとしてそのようなこともご紹介して「生きやすい社会」に向けた取り組みを行いたいと思います。

<p>4. 具体的な事業の実施計画</p>	<p>○事業のスケジュール</p> <table border="1" data-bbox="488 197 1385 712"> <tr> <th>時期</th> <th></th> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>交流会・セミナー準備</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>交流会・セミナー準備</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>セミナー① プチ起業でコロナ禍でも輝く自分時間のヒント</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>セミナー② 在宅ワーカーについて話してみよう</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>セミナー③ 自分の好きなことでお店をはじめのヒント</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>セミナー④ 在宅ワークで得意なことを仕事にしてみよう！</td> </tr> </table> <p>各イベント後には月2回（計8日）個別相談会を実施し、アドバイスや必要に応じて各関係機関に繋いでいく。</p> <p>○広報計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ制作1回 2万部予定（2回に分けて配布9月、12月） 保育園、小学校、公共施設、協力団体等 （※小学校は持ち込みになるため、業者をつかって配布） ・上尾市広報 時期次第で相談可 	時期		8月	交流会・セミナー準備	9月	交流会・セミナー準備	10月	セミナー① プチ起業でコロナ禍でも輝く自分時間のヒント	11月	セミナー② 在宅ワーカーについて話してみよう	1月	セミナー③ 自分の好きなことでお店をはじめのヒント	2月	セミナー④ 在宅ワークで得意なことを仕事にしてみよう！
時期															
8月	交流会・セミナー準備														
9月	交流会・セミナー準備														
10月	セミナー① プチ起業でコロナ禍でも輝く自分時間のヒント														
11月	セミナー② 在宅ワーカーについて話してみよう														
1月	セミナー③ 自分の好きなことでお店をはじめのヒント														
2月	セミナー④ 在宅ワークで得意なことを仕事にしてみよう！														
<p>5. 事業の実施体制</p>	<p>○事業の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ①総括責任者 市倉育江 ②連絡責任者 原口典子 ③現場責任者 城谷愛 ④経理担当者 原口典子 ⑤広報担当者 川崎恵美、阿部亜里 														
<p>6. 来年度以降どのように事業を継続し発展させていくか</p>	<p>昨年12月に上尾市の特定創業支援機関と認定を国より受けました。実行にあたり資金不足があり思ったような計画を立てることが出来ませんでした。その役割を全うしたいと思い応募しました。</p> <p>今年度実績を作ることで認知度を高め、行政との連携やこの活動を応援して下さる企業さまやサポーターを増やして継続した支援を行っていきたくです。</p> <p>またこの事業から創業・起業する人を増やしたいと思います！</p>														
<p>7. 今回の事業が他の団体、行政等が実施する同種の事業と比べて優れていること</p>	<p>約700名在籍する会員の多様性が優れており、今回の企画にはもってこいのネットワークがあること。また同じ悩みを抱える30～50代の女性が主体となり運営している団体のため、親密で柔軟なサポートが可能だと思います。</p>														